

# 寒河江市教育委員会会議録

令和4年9月21日 開会

寒河江市教育委員会

令和4年9月21日（水曜日） 寒河江市教育委員会

○ 出席者（4名）

教育長 佐藤 志津男

委員 鈴木 淳一

委員 國井 晴彦

委員 鈴木 多鶴子

○ 欠席委員（0名）

○ 事務局職員の職氏名

学校教育課長 今野 育男

指導推進室長 大竹 純

生涯学習課長 渡邊 健一

スポーツ振興課長 渡辺 智昭

○ 委員会日程

教育委員会日程

午前10時00分 開議

令和4年9月21日（水曜日）

寒河江市立図書館2階会議室

1 開会

2 議事録承認

3 教育長報告

4 議事 なし

5 閉会

会議に付した事件

教育委員会日程に同じ

## 1 開 会 午前10時00分

○佐藤志津男教育長

それでは定刻ですので、ただ今から教育委員会を始めます。よろしくお願いいたします。

## 2 議事録の承認

○佐藤志津男教育長

初めに、前回会議録の承認についてお願いします。

(前回の会議録を回覧の上、署名を行った。)

## 3 教育長報告

○佐藤志津男教育長

ありがとうございました。続きまして教育長報告になりますが、前回教育委員会以降の主な行事等を申し上げます。

8月19日10時から、定例教育委員会及び教育委員会協議会を市立図書館で開催しました。

16時15分から、新型コロナ感染症対策本部会議がwebex会議で行われました。市内の感染状況は18日までで659人となっており、感染拡大傾向にあることが報告されました。市長からは、「来週からは多くの学校が始まるので、状況を注視していく必要がある」とのお話がありました。

8月22日11時35分から、渡辺スポーツ振興課長から、9月にグリバーさがえで開催予定の「日本スーパースプリントトライアスロン選手権」は中止と決定し、本日公表するとの報告を受けました。

13時10分から、webexでマンデーミーティングが開催され、今週の予定について確認されました。

8月23日9時30分から、生涯学習課の三井補佐と寒河江市史編纂委員会の進め方及び今後の市史編纂事業の計画について検討しました。

15時から、南部小で須藤主査と鈴木主事と電子黒板の納入検査を行いました。南部小には5台の電子黒板が入りました。

16時15分から、新型コロナ感染症対策本部会議がwebex会議で行われました。県内全域で感染が拡大しており、寒河江市においても22日公表分までで、873名の方の感染が確認されていること、30代・40代・10歳未満の方の感染が多いことなどが報告されました。

16時30分から、今野学校教育課長、千葉補佐、芦野主任と30日と31日に予定している小学校の統合に関する検討委員会の資料及び進め方について検討しました。

8月25日10時から、市民文化会館で開催された寒河江市史編纂委員会に出席しました。新たに委員をお願いする方に委嘱書を交付させていただき、挨拶を行いました。委員長を務めてくださっていた宇井啓先生が亡くなられたことから、新委員長に那須恒吉委員、副委員長に土田真一委員を選出しました。事務局からは、これまでの経緯等を説明後、市

史編纂年度別計画についてご協議いただき、令和5年度から別編「文人墨客」編の作成作業に入ることとなりました。

17時20分から、寒河江小学校の白林校長とさんさんプランについて意見交換をしました。

8月26日11時30分、市史編纂専門員の中山先生が来庁されました。市史の要約編の原稿の確認、及び今後の市史編纂事業について中山先生のお考えをお聞きしました。

13時から、市民文化会館で開催された第70回日本PTA全国研究大会山形大会の第8分科会に来賓として出席しました。開会行事の後、大阪市立大空小学校の初代校長である木村泰子先生の基調講演をお聞きしました。

16時15分から、新型コロナウイルス感染症対策本部会議がwebex会議で行われました。市の8月の感染者数は25日までで1087人となったことなどが報告されました。

8月27日9時45分から、市民体育館で開催されたバスケットボールのサガエ3x3を参観しました。3x3クリニックでは、山形ワイヴアングスの選手から指導を受けながら、子どもたちが一生懸命に練習する姿が見られました。

8月28日9時45分から、長岡山の駐車場で行われたスケートボード・ビギナーズスクール体験会の様子を参観しました。

8月29日9時から、webexでマンデーミーティングが開催され、今週の予定について確認されました。

11時10分から、webexで定例課長会議が開催され、第3回定例会の日程や打合せ会等について協議されました。

14時30分から、オンラインで第2回村山管内教育長会議が行われました。笹原所長からは、児童生徒と教職員の心身の健康を守り育てほしい、今求められる教育の実現に取り組んでほしい、管理職選考基準の年齢を引き下げ幅広い人材の活用を目指す等のお話がありました。各課からの報告の後、管理職選考について、わいせつ・セクハラアンケートについて等が協議されました。

16時40分から、オンラインで西村山教育長会議を開催しました。休日の部活動の地域移行について、各市町の状況や今後の方向性及び課題等について協議しました。第一段階として、各市町で実施可能な競技や活動から始め、令和7年度には西村山広域での実施を目指していく方向を確認しました。

8月30日14時30分から、「学校再編を考える市民の会」からの要望書と760筆分の署名を市長とともに受け取り、お話をお聞きしました。

15時20分から、山形新聞の黒田支局長から、要望書を受け取っての今後の対応について取材を受けました。

16時15分から、新型コロナウイルス感染症対策本部会議がwebex会議で行われました。保育施設等での感染者の増加、小学校での学級閉鎖の増加、また、5歳から11歳へのワクチンの3回目接種の予定などが報告されました。

16時30分から、学校教育課で第3回定例会の一般質問についての打合せを行いました。

19時30分から、市民文化会館において西根小及び三泉小のPTA役員の方にお集まりいただき、「小学校の統合に関する検討会」を開催しました。計画の説明、学校毎の話し合いの後、意見交流や質疑応答を行いました。子どもの数が減っていて統合することは仕方ないことだと思うが、計画にある2段階の小学校の統合となると、現在の小学2年生が小学校でも中学校でも統合を経験することになる。子どもにとっても保護者にとっても負担が大きいので、1回の統合にしてほしい。統合は子どもにとっても不安なことが多いと思われるので、子どものストレスの軽減について、市も保護者もどうすればよいか考えていくことが必要だ。これからも、多くの人から理解してもらえるように説明会や動画を使った説明なども行ってほしい。といったご意見をいただきました。

8月31日13時30分から、学校教育課で第3回定例会の一般質問についての打合せを行いました。

19時30分から、西部地区公民館において高松小・醍醐小・白岩小のPTA役員の方にお集まりいただき、「小学校の統合に関する検討会」を開催しました。計画の説明、学校毎の話し合いの後、意見交流や質疑応答を行いました。統合については、次のような様々な意見が出されました。\*令和14年度に5校統合の1回の方がよい。\*高松・醍醐・白岩の3校統合の状況で陵西学区にも小学校を残してほしい。\*グラウンドの広さや特別支援学校のことを考えると高松小に統合するのがよい。\*統合は1回でよいと思うが、複式学級の解消や多くの子どもたちと切磋琢磨する機会も重要だと思う。また、現在の計画では、令和14年度には陵西学区に小学校がなくなることとなるが、このことについても次のような意見が出されました。\*統合は仕方ないが、陵西学区に小学校を残してほしい。\*高松小・醍醐小・白岩小が統合し、それを維持していくのがいいと思う。\*子どもの人数などを考えると陵西地区に小学校がなくなるのは仕方ないと思う。スクールバスを運行してもらえらるならどこに統合してもよいと思う。\*陵西学区に学校がなくなるのは避けたい。中学校を持ってくるのは考えられないだろうか。

そのほか、統合に関する不安な点としては、学童の設置がどうなるのかが心配だという声が出されました。地域の活性化という点では、小学校のあるなしに関わらず、地域の大人がその地域の伝統や行事等を子どもたちにどのように伝えていこうとするかが大事であり、学校のあるなしというより、地域の姿勢が重要だと思うというご意見もありました。

9月1日9時30分から、議場にて令和4年市議会9月定例会が開会しました。会期決定、市長による行政報告（市政の概況について）、質疑、人権擁護委員候補者推薦、教育委員会委員任命議案上程、同説明・質疑・討論・採決、固定資産評価審査委員任命議案上程、同説明・質疑・討論・採決、表彰議案上程、同説明・質疑・討論・採決、議案上程、同説明、監査委員報告があり、散会しました。

14時から、第3回定例会の渡邊賢一議員、太田陽子議員の一般質問についての答弁について学校教育課で検討しました。

9月2日9時30分から、市議会9月定例会の一般質問に関して、市長・副市長と打合せを行いました。

11時30分から、学校教育課で一般質問の答弁について検討しました。

12時50分から、天童市の北部公民館で開催された令和4年度村山地区教育懇談会に出席しました。懇談のテーマは「ICTを活用した学習環境の整備状況及び学習活動の充実」で、村山管内各市町の教育長より、それぞれの市町での整備状況やICTを活用した学習状況についての報告や今後の課題等が出されました。

16時15分から、新型コロナウイルス感染症対策本部会議がwebex会議で行われました。8月の市の感染者数は1468人であり、10歳未満が約2割であること、県全体では減少傾向もみられるが、寒河江市は拡大が続いていることなどが報告されました。

16時30分から、大河ドラマ「鎌倉殿の13人」で大江広元公を演じていらっしゃる栗原英雄さんと大河ドラマの川口プロデューサーが市役所を訪問されたので、市長・副市長とともに対応しました。

9月5日9時から、webexでマンデーミーティングが開催され、今週の予定について確認されました。市長からは、9月は寒河江まつりをはじめ様々な行事がある。新型コロナウイルスの感染は依然として続いており、十分に注意してほしいとお話がありました。

9時15分から、市議会9月定例会の一般質問に関して、市長・副市長と打合せを行いました。

10時20分から、第3回定例会の阿部清議員の一般質問についての答弁について学校教育課で検討しました。

14時から、山形市のあこや会館で開催された令和4年度教育山形「さんさん」プラン第1回検討委員会に、教育長会の代表として出席しました。「さんさん」プランの成果と課題、喫緊の課題に対する今後の方向性について検討を行いました。別室学習指導員（非常勤講師）の継続的配置、特別支援教育に専門性を持つ教員の育成、講師不足や新型コロナウイルス感染症の拡大という状況での学級編制への選択制の導入、多人数単学級への非常勤講師の配置、教科担任制の推進等について意見を述べました。

9月6日9時30分から、議場にて、令和4年市議会9月定例会・本会議（一般質問）が行われました。教育委員会関係では、次の4名の議員から質問がありました。

鈴木みゆき議員からは、学校用地候補地選定委員会の進捗状況や選定にあたっての基本的な考え方等について質問がありました。委員会の構成やこれまでの開催内容及び今後の方向性についてお答えしました。ただし、学校施設整備計画には様々なご意見があることから、そうした意見を真摯に受け止め検討を続けていくこと、また、選定にあたっては、児童生徒の安全安心を第一に考え、周辺の道路事情等も考慮していくこと、面積については学校としての基本的な施設の配置等を考慮して検討を行い、議会に対してはお示しできるタイミングが来たら報告を行うと答弁しています。

渡邊賢一議員からは、市民の会が提出した要望書と見直し署名について、市報にロードマップを掲載した理由、3月の教育委員会議事録から疑問視される発言への見解、避難所としての重要性を踏まえた学校予定地の選定、部活動の地域移行、コミュニティ・スクールの動き、スクールバス等の通学の問題、中学校の2校案、計画の凍結等についての質問がありました。要望書や署名については重く受け止め、今後も説明会等を開催し、丁寧に時間をかけて検討していくこと、ロードマップは周知の方策の一つとして様々な意見と

もに市報に掲載したこと、教育委員会での事務局の発言の意図の説明及び誤解を与えることの無いように留意すること、委員には自由な発言が保障されていること、避難所としての安全性の確保、部活動の地域移行と学校施設の利用、今後のコミュニティ・スクールの運営、スクールバスの運行に関する基本的考え方、寒河江市で目指す中学校の在り方、計画の今後の検討のしかた等について答弁しております。基本姿勢としては、今後とも丁寧な説明を行い、様々なご意見を伺いながら、よりよい学校施設の整備に向け、計画の一部変更も視野に入れながら、時間をかけて検討していくこととしております。

太田陽子議員からは、説明会などでの意見の取り扱い、計画の周知について、小学校の2段階統合の課題、まちづくりとの関連、放課後児童クラブ、学校の防災や通学の安全性についての質問が出されました。

様々なご意見については、検討中であり真摯に対応していくこと、説明会及びSNS等も活用しながら周知を続けていくこと、2段階統合については該当校のPTAの役員からも意見を聞きながら実施の有無等も含め検討していること、市内全体のバランスを考えながら公共施設の配置も検討していくべきことであること、統合後も学童を残してほしいという意見は担当課に伝えていること、通学や災害時においては児童生徒の安全を第一に考えて計画を立てていくことなどを答弁しております。

阿部清議員からは、本市のICT教育の進捗状況、ICT教育の目標、タブレット端末の貸与についての質問が出されました。

タブレットの活用状況、学校を休んだ場合のリモート授業、授業での活用事例、学年に応じたICT機器の活用目標、動産保険をかけたうえでのタブレットの貸与と令和7年度末に予定しているタブレットの更新について答弁しております。

17時から、山形新聞の黒田支局長からの取材を受けました。本日の本会議において、「学校施設整備計画について様々な意見を踏まえ、計画の一部変更も視野に入れながら時間をかけて検討していきたい。」との姿勢での答弁を行ったこと等について、その意図や内容についての確認がありました。

17時30分から、学校教育課で一般質問の答弁について検討しました。

9月7日9時30分から、電話で8日の「学校施設整備計画」に関わる一般質問（「山形新聞」で報道）に関連して、村山教育事務所の笹原所長と佐竹管理主幹に現状と方向性をお話ししました。

16時15分から、新型コロナウイルス感染症対策本部会議がwebex会議で行われました。市の感染者の状況やオミクロン株対応ワクチン接種について報告がありました。

9月8日9時30分から、議場にて、令和4年市議会9月定例会・本会議（一般質問）が行われました。教育委員会関係では、次の2名の議員から質問がありました。

古沢清志議員からは、児童生徒の安全にかかわって、不審者の把握について、保護者や地域の方との連携についての質問がありました。

議員がご指摘の不審者情報については教育委員会でも把握していること。不審者が出た場合の各校の対応の様子について、情報共有を迅速に行い、「さくら連絡網」を活用しながら保護者や関係者にもお知らせし、事故の防止に努めていることを答弁しました。また、

子どもの安全の確保のためには、地域の方の協力が不可欠であり、学校運営協議会等でも熟議されているところもあり、話し合われたことが実際の見守り活動につながったところもあることを答弁しました。

柏倉信一議員からは、本市における教育政策全般に対する評価をどのように分析しているかとの質問がありました。

子育て支援を含めた教育政策全般については、県内の市では初めての小中学校の給食費無料化や、保育所や幼稚園等での3歳児から5歳児の副食費の無料化、18歳までの医療費の無料化など、子育て世代の家庭に対して手厚い助成をしていること、県内でもいち早く児童生徒一人一人にタブレット端末を準備し、家庭への持ち帰りを奨励していること、それが、家庭学習の充実や新型コロナ感染時のリモート授業にも役立っていることなどについて答弁しました。

15時10分から、Z o o mにて寒河江市校長会議に参加しました。「教育長だより第4号」をもとに、学校行事の実施について、学校施設整備計画について、学力向上について、また、管内教育長会議の内容等に関してお話をしました。

9月9日9時30分から、議場にて、令和4年市議会9月定例会・本会議が再開され、令和3年度決算や補正予算案についての質疑が行われました。その後、9時45分から、議場にて、決算特別委員会が開かれ、委員長に阿部清議員が選出されました。その後、議案説明、質疑がなされました。

11時20分から、議場にて本会議が再開され、決算特別委員会の委員長の報告が行われました。引き続き、予算特別委員会が開催され、議案説明、質疑、分科会付託が行われました。

13時から、今野学校教育課長、千葉補佐、芦野主任と学校施設整備計画の今後の検討の仕方や現状について協議しました。

9月10日9時45分から、荘内銀行・日新製菓スタジアムやまがた（県野球場）で開催されたJ A全農W C B F少年野球教室寒河江教室を参観しました。市内及び近隣の市町の野球スポーツ少年団の子どもたちや保護者及び指導者の野球教室・スポーツ栄養教室・指導者講習会が行われました。子どもたちは、プロ野球O Bの講師の先生からの指導を受け、元気よく活動していました。

9月12日9時から、w e b e xでマンデーミーティングが開催され、今週の予定について確認されました。

13時から、議会会議室にて、決算特別委員会厚生文教分科会が開催され、委員会に分担付託されている「認第1号 令和3年度寒河江市一般会計歳入歳出決算の認定について」の第3款の一部及び第10款について審議が行われました。学校教育課にはスクールバスの運行について、生涯学習課には図書館の新刊の導入について、学びのふるさと推進事業関連、スポーツ振興課にはスポーツ推進員の活動と部活動の地域移行に関わる質問がありました。審議の結果、原案を了と認めていただきました。

14時30分から、部活動の地域移行と中学校の統合とのかかわりについて、今野学校教育課長、大竹室長、千葉補佐と協議を行いました。



16時から、渡邊生涯学習課長から寒河江まつり及び大江公関連事業について報告を受けました。

9月13日16時15分から、新型コロナウイルス感染症対策本部会議がwebex会議で行われました。新型コロナウイルス感染者の全数把握の見直しについて報告されました。医療機関から保健所に出す発生届の対象者が限定され、他の方は自分でフォローアップセンターに登録することとなります。

9月14日8時30分から、教育長室にてタブレットパソコンの納入検査を行いました。

13時30分から、市立図書館にて第1回寒河江市いじめ問題対策連絡協議会を開催しました。会長に菅原副市長、副会長に教育長を選出し、市のいじめ防止対策の推進に関する条例や寒河江市いじめ防止基本方針について、事務局より報告がありました。その後、協議の話題提供として、寒河江市の状況と対応について事務局から説明し、また、村山教育事務所の伊藤指導主事から「いじめの認知と特別支援教育の関わりについて」というテーマで講話していただきました。情報交換では、各委員のそれぞれの立場からのご意見や活動内容等についてお話していただきました。

16時40分、新型コロナウイルス感染者の療養解除基準を踏まえた部活動の参加について、県教育委員会からの通知に基づき対応する旨を、「さくら連絡網」で通知しました。

17時30分から、大竹室長と学校での新型コロナウイルス感染者が増えていることから、新型コロナウイルス感染症対策本部からの要請もあり、市内の小中学校に感染予防策の徹底と感染者確認の場合の対応に関するメール発信について協議し、市内小中学校に送信しました。

9月17日11時から、みこし公園で開催された「ふるさと芸能まつり」を参観しました。新型コロナウイルスの感染拡大で様々な制約のある中、児童生徒が太鼓や吹奏楽など、一生懸命に練習した成果を披露してくれました。

17時から、大江公関連事業等の視察にいらっしゃった山口県防府市教育委員会の江山教育長、地域交流部おもてなし観光課の山本補佐、平井主任を寒河江駅で出迎え、日程等の確認を行いました。

18時から、市民文化会館でスペシャルトークショーのリハーサルの状況を確認しました。

9月18日13時から、市民文化会館で開催された、大河ドラマ「鎌倉殿の13人」スペシャルトークショーを参観しました。大江広元公役の栗原英雄さん、歴史タレントの堀口茉純さん、NHK山形放送局の羽岡アナウンサーによるトークショーが行われ、途中には授業で大江広元公のパンフレットを作成した高松小の児童の出演もありました。

15時30分から、防府市の方々をご案内し、寒河江八幡宮で流鏝馬を見学し、神輿の祭典出陣式及び渡御を参観しました。

20時30分、天童駅から新幹線でお帰りになる栗原英雄さんをお見送りしました。

9月19日10時から、最上川ふるさと総合公園で「鎌倉殿の13人」全国巡回展及び慈恩寺パネル展の準備状況を確認しました。

14時、市内小中学校の校長と協議のうえ、台風14号の接近に伴い20日の登校時間を2時間遅らせることを「さくら連絡網」で通知しました。

14時から、市民文化会館で開催された「寒河江さくらんぼ大学」特別公開講演を参観しました。講師は紺野美沙子さんで、「俳優・国連開発計画親善大使として見たこと感じたこと」～朗読とともに～というテーマでお話しいただきました。

9月20日9時から、webexで週間ミーティングが開催され、今週の予定について確認されました。

14時から、市民文化会館にて県美展寒河江市実行委員会に出席しました。

16時15分から、新型コロナウイルス感染症対策本部会議がwebex会議で行われ、県の無料検査の期間が10月31日まで延長されることが報告され、オミクロン株対応ワクチン接種について協議されました。

○佐藤志津男教育長

以上で教育長報告を終わります。何か、報告についてご質問等ございましたらお願いします。

○國井晴彦委員

5ページの「渡邊賢一議員からの質問の中で、3月の教育委員会議事録から疑問視される発言への見解」というのは、具体的にどういった事でしょうか。

○今野育男学校教育課長

具体的に言いますと、國井委員の発言の中で「子どもの将来を犠牲にして、地域が残っても本末転倒だ」という所について質問がなされたものですけれども、これについては、國井委員の発言の前後を見ると、そういった意味ではないことが分かる旨の答弁がなされたところではあります。

○國井晴彦委員

分かりました。まあ、ここに「教育委員会の委員の発言は保障されている」と書いてありますけれども、我々は損得があってこの場で意見を言っている訳でなくて、結局ここでの意見が取り上げられて、「こちらの方の意見に賛成派の委員なんだよ」などと変にレッテルをはられると、我々の意見も言いづらくなり、黙っていた方がいいということになってしまいます。総合教育会議などでもそうですが、こういうふうな形でとらえられると、意見を言うと面倒な方向になるのがちょっと。まあいろんな意見があるんだと思うんですけど。以上です。

○今野育男学校教育課長

答弁にもありましたが、「委員の自由な発言は保障されている」ということを申し添えたいと思います。

○佐藤志津男教育長

では、他にないでしょうか。

○鈴木淳一委員

学校の統合の検討会について、三泉小、西根小、醍醐小、高松小、白岩小でありましたが、中部小学校のPTA関係者の方との意見交換というのはなされないのでしょうか。

○佐藤志津男教育長

今回は、計画の中で、令和8年度での統合が示されている、三泉小と西根小、そして白岩小、醍醐小、高松小のPTA役員の方にお集まりいただきご意見をいただいたところです。地域説明会でも、この5校の子どもたちの中で、先ほどもありましたが、今の小学2年生が6年生になった時に一度統合して、さらに中学2年生になった時にまた統合するというので、そういったことは子どもたちにとって負担が大きいと。さらに統合に合わせて今の小学校のPTAから統合小学校のPTAに変わる訳です。それが中学校で再び統合中学校のPTAになるということで、保護者の負担等もあるので、統合そのものに反対している訳ではないが、統合を1回にしてほしいというふうな意見も多々ありましたので、その辺を保護者の方にお伺いする機会を設けるべきと考えまして、まずお話をお聞きして、来週にはその5校の役員の方からお集まりいただき、いろんなご意見をいただく会を予定しております。ですので、まず令和8年度での統合計画に関わっている学校から集まっていただきました。

○鈴木淳一委員

わかりました。

○佐藤志津男教育長

他にないでしょうか。

○鈴木多鶴子委員

統合中学校の候補地選定は、当初の計画では今年度中に行うということでしたけれども、その辺の見直しについては、どのようになっているのでしょうか。

○今野育男学校教育課長

庁内で学校用地候補地選定委員会というものを立ち上げ、2回ほど会議を行ったのですが、具体的な場所までは選定を行っておりません。今後計画の検討を進めていく中で、用地の選定のみ先行しないように、計画検討の内容を受けてから、選定委員会を進めていく予定としております。

○鈴木多鶴子委員

今年度選定するのか、次年度に延びるのかについては、まだわからないということでは

ようか。

○佐藤志津男教育長

その件に関しましても、選定委員会の中でも、様々な手続きに時間を要するだろうという意見があり、また課題等も関係各課から提出いただき、さらに中学校の1校案、2校案もだいぶ議論されているところですので、場合によっては今年度中の選定ではなく、もう少し延びることもあるという状況だ、ということはお話をしたいと思います。

○鈴木多鶴子委員

では、検討を重ね、話を聞きながら決定していくという方向であると考えてよいでしょうか。

○佐藤志津男教育長

はい、必ずしも今年度いっぱい決定するという事にはならないかもしれない、もう少し延びる可能性もあるというふうな現状であります。

#### 4 議 事

○佐藤志津男教育長

他にないでしょうか。それでは続きまして議事になりますが、今回は事務局からの提出議案がございません。皆様の方から何かございますか。なければ以上で、教育委員会を閉会したいと思います。

5 閉 会 午前10時20分